



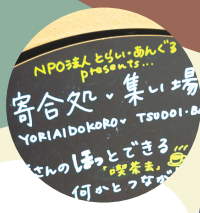
京都ノートルダム女子大学

Kyoto Notre Dame University

公開講座2025

ND

わたしらしく、誇らしく
Be Notre Dame, Be Myself



地域の居場所づくりプロジェクト 「**寄合処 集い場**」 YORIAI DOKORO TSUDOI BAR

地域連携・協働の必要を大学とともに実働として

講演者

三好 明夫

MIYOSHI, Akio

京都ノートルダム女子大学
現代人間学部 生活環境学科特任教授

石田 栄子

ISHIDA, Eiko

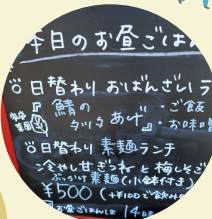
特定非営利活動法人とらい・あんぐる
理事・事務局長

香川 友樹

KAGAWA, Yuki

グループホームアイリーフ「五日市」、および
小規模多機能アイリーフ「八幡の里」
管理者

「寄合処」に集うスペシャルゲスト



2025年

日時

11月15日(土)

13:00-15:00 (開場 12:30)

会場

京都ノートルダム女子大学
ユージニア館3階
NDホール

**参加
無料**

事前申し込みは不要です。
どなたでも参加できます。
(途中入退室可能)

お問合せ 京都ノートルダム女子大学 研究推進課 TEL.075-706-3789

〒606-0847 京都府京都市左京区下鴨南野々神町1 [交通アクセス] 京都市営地下鉄烏丸線北山駅1番出口から東へ徒歩7分

主催/京都ノートルダム女子大学 図書館情報センター

<https://www.notredame.ac.jp/>

後援/京都市、京都市教育委員会、京都市社会福祉協議会、京都府社会福祉協議会、京都新聞

地域の居場所づくり「寄合処 集い場」プロジェクト

YORIAI DOKORO

TSUDOI BAR

地域連携・協働の必要を
大学とともに実働として参加費
無料

2025年11月15日(土) 13:00~15:00(12:30開場)

総務省の人口推計によれば、日本の人口は2024年10月時点で約1億2,380万人ですが、そのうち65歳以上の人口は3,624万人となっていて、高齢化率は29.3%です。また、京都市の高齢化率は、京都市総合企画局によると2023年9月15日現在28.5%で、市内の約3.5人に1人が高齢者です。

超高齢社会の進展にあって要介護高齢者ばかりが目立っていますが、実はその多くはまだ介護や支援を必要としない高齢者です。ですが、放置すると老いほどに心身機能は低下するので、やがて誰もが他者の支援を必要とすることになります。要介護状態になることをできるだけ遅らせて、地域社会で交流しながら心豊かに生活を続けていくことができれば本人はもとより家族にとってもどれほど安心なことでしょうか。

ところが、地域に点在する介護を必要としない「お元気高齢者」たちの集いあう場所や活動する場所がないことに加えて、地域で支え合うための情報伝達も不十分な状況です。そこで「昔取った杵柄」を持ち得ている高齢者の知識、技能、技術を使って活躍できる場づくりが必要であるということに行き着いたのです。

そこで、考えたのが、月に一度程度の不定期開催ではない常設の「寄合処」(昼間)と「集い場」(夜間)を開設して安心安全な居場所づくりを行うことを計画し、京都市北区の大徳寺至近に一軒家の民家を借りることとしました。

お元気高齢者が役割と意欲を持って参加し、その活動の中で仲間づくりを行い、心の安定や意欲の向上、また体を動かすことで「フレイル(虚弱状態)」への予防にもなるはず。「高齢者が高齢者を支え合い守り合う関係づくり」を支えるのです。そして何よりも「生きがい」の獲得に繋がるということが大切です。

「寄合処」と「集い場」では次の三本柱を中心として構築することとしました。

- 居は「居場所であり居心地」です。
- 食は「会食の場、食育、みんなの食堂、お食事配食」です。
- 充は「地域連携の展開拡充であり、繋がり充足であり、暮らしの充実」です。

この「居、食、充」三本柱の幹にさまざまな支援また協働連携の事業を枝葉として広げていきたいと考えています。

この集い場では、来る人は拒まず姿勢で、どなたでもお越しくださいませ。皆が公平に、そして支援する側も支援される側もない対等な関係性で互いに助け合い、支えあい、守りあう場所としての「ほっこり空間」を目指していく活動拠点としています。

希薄化、孤立化してしまった地域社会に対して、まずは地域住民の方々が問題意識を持ち、活動に意欲する「小地域福祉活動」の推進が、地域に開かれた大学の責務でもあると考えて学生の参加も加わって、「教育から実践」をテーマに水先案内人としての活動をスタートさせました。

講演者

「寄合処」と「集い場」活動主旨と理念

三好 明夫 MIYOSHI, Akio

京都ノートルダム女子大学
現代人間学部 生活環境学科特任教授

現在、特別養護老人ホームの生活指導員、老人専門病院のMSW、介護福祉士養成校教員などで勤務し、東京家政学院大学人間学部人間福祉学科専任講師、中部学院大学人間福祉学部人間福祉学科准教授を経て現職。2010年に大阪府より認証を受けた特定非営利活動法人とらい・あんぐるの理事長でもある。
社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、介護支援専門員

「寄合処」と「集い場」活動報告

石田 栄子 ISHIDA, Eiko

特定非営利活動法人とらい・あんぐる
理事・事務局長

京都市社会福祉協議会、グループホーム、デイサービスなどの介護事業所で介護職、生活相談員、管理者を経験、その後福祉系企業において教育事業部長として勤務し、現在は特定非営利活動法人とらい・あんぐるの常勤理事となる。
介護福祉士、介護支援専門員、実務者研修教員、介護福祉士実習指導者および実習指導者研修講師、調理師

「寄合処」と「集い場」活動期待と課題

香川 友樹 KAGAWA, Yuki

グループホームアイリーフ「五日市」、および
小規模多機能アイリーフ「八幡の里」 管理者

特別養護老人ホーム、デイサービスの生活相談員、地域包括支援センターの社会福祉士、介護福祉士養成校教員、居宅介護支援事業所の介護支援専門員、特別養護老人ホーム施設長を経て、現職。また、特定非営利活動法人とらい・あんぐるの理事でもある。広島島の被爆二世としての伝承活動も行っている。
介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員、社会福祉士実習指導者および実習指導者研修講師

「寄合処」に集うスペシャルゲスト

学生食堂を“地域の集い場”に

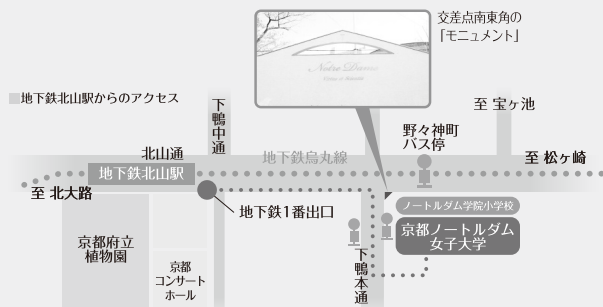
ND
すこやか食堂京都ノートルダム女子大学の学生食堂を
地域・世代交流の場として活用

〈今後の開催日程〉※日程は変更となる場合がございます

◎10月18日(土) ◎11月22日(土) ◎12月20日(土)
◎ 1月24日(土) ◎ 2月21日(土)

主催 NDコミュニティーダイニング(京都ノートルダム女子大学)
後援 株式会社笑顔会(マルタマフーズグループ)

Instagram →



交通ACCESS ●京都市営地下鉄丸線「北山駅」①番出口より徒歩7分
(北山通を東へ→下鴨本通を小学校・大学に沿って南へ→1つ目の角を東へ)
●市バス4号系統「野々神町」下車すぐ。
もしくは、「北園町」下車 北へ徒歩5分

問合せ先／ 京都ノートルダム女子大学 研究推進課
TEL.075-706-3789 FAX.075-706-3793
E-mail:kenkyu@notredame.ac.jp